

様式(細則 5-2)

平成 30 年 4 月 2 日

浜田市議会議長 川神 裕司 様

議員名 永見 利久



調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため(視察・研修)を(実施・受講)したので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 平成 30 年 3 月 24 日(土) 11:00 から

平成 30 年 3 月 24 日(土) 13:30 まで

2. 視察・研修内容 財政健全化とは(財政健全化ってなんだろう)

3. 視察先又は研修先 地方議会研究会(広島県広島市南区金屋町)

4. 調査経費 19,940 円

(経費内訳 研修費 15,000 円

交通費 高速バス(金城～広島新幹線口往復) 4,940 円

5. 講師

福岡市 経済観光文化局  
総務部長兼中小企業振興部長  
今村 寛 氏

6. 調査研究活動の概要

別 紙



## 調査研究活動の概要

### I 自治体の財政構造

- 歳入の「一般財源」はおよそ半分、残り半分「特定財源」
- 歳出[性質別] 一般財源の充当は、公債費の割合が高く、次いで人件費、扶助費、物件費、等となっている
- 歳出[目的別] 一般財源の充当状況は、社会保障関係、公債費などが多くを占める

### II これまでの財政健全化の取組み

- 市債発行の抑制、財源不足の解消、市民にとってわかりやすい財政情報の提供

### III 今後の財政見通し

- 歳入は、大幅な伸びが期待出来ない一般財源、歳出は、伸び続ける社会保障関係費や公債費、重要施策の推進や新たな課題に対応するために、更なる健全化の取組

### IV 健全な財政運営に向けた取組み

- 政策的経費の財源確保、財政の減少への対応でなく「ビルド&スクラップ」の精神により、重要施策の推進や新たな課題への対応といったビルドを行うための目標設定

## 7 . 所 感

今回の研修は、財政健全化の取組をされている自治体、財政に関する出前講座資料を使い、財政構造、財政健全化の取組、今後の財政見通し、健全な財政運営に向けた取組みの概要について受講した。

自治体の財政健全化について学んだことは、私が議員活動を行うためには意義ある研修でした。 今後は、浜田市の財政構造や財政状況について理解して、さらに行財政改革に取組まなければならないと思った。